

令和7年 4月 1日

(宛先) 湖西市議会議長
馬場 衛 様

湖西市議会議員
氏名 竹内祐子 (印)
(署名又は記名押印)

政務活動費収支報告書

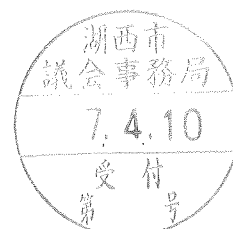
湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和6年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000 円

2 支 出 (単位:円)

項 目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	3 0 , 3 1 0	活動に係る資料作成費 他
研修費	5 2 , 9 8 0	交通費、参加費、宿泊費
資料作成費		
資料購入費	9 , 9 7 2	月刊「地方議会人」
合 計	9 3 , 2 6 2	

3 残 額 26,738円



会 計 帳 簿

令和6年度 政務活動費

[illegible]

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 竹内 祐子

会 計 年 度	令和 6 年度	支 出 番 号	1		
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費				
合計支出金額		9,972 円			
枝番	支出年月 日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 (円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	令和6年 6月21 日	資料 購入費	株式会社 中央文化社	9,972 円	●資料名 月刊「地方議会人」
		その他		円	
支 出 目 的		地方議会が課題として取り組んでいる情報を収取し、湖西市に反映 できるものを参考にするため。			
備 考		令和6年4月号～令和7年3月号			

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。
※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との
関連性を記入。

請求書

NoC-1200

令和6年6月13日

竹内 祐子 様

下記の通り御請求申し上げます。

¥9,972 (税込)

株式会社 中央文化

代表取締役 大塚 威

東京都千代田区一番町25番

全国町村議員会

電話 03 (3264) 2407

03 (3264) 2520 編集室

FAX 03 (3264) 2867

登録番号 T 7010001022762

郵便振替 00120-1-141293

取引銀行 みずほ銀行 麹町支店

当座 0102435

口座名 カブシキガイシャ チュウオウケンカシャ

品名	数量	単価	金額
月刊『地方議会人』令和6年4月号～令和7年3月号(消費税・送料込)	12	831	9,972
(内訳) 10%対象額(税込)	9,972		
10%消費税額	907		
備考:			
合計			9,972

※ご購入中止のご連絡がない場合、従来どおりご送付させていただいておりますので、中止の場合は必ずご連絡くださいますよう、お願いいたします。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-06-21		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*9,972	料金 *0

振替受付票
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

株式会社 中央文化社
〒997-2
No. C-1200
竹内結子様
様

入金額 *10,000
おつり *28

ゆうちょ通帳アプリで税公金支払い
(QRコード) キャンペーン実施中

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-06-21		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*9,972	料金 *0

振替受付票
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

株式会社 中央文化社
〒997-2
No. C-1200
竹内結子様
様

入金額 *10,000
おつり *28

ゆうちょ通帳アプリで税公金支払い
(QRコード) キャンペーン実施中

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 竹内 祐子

会 計 年 度	令和 6年度	支 出 番 号	2		
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費				
合計支出金額		30,310円 /			
枝番	支出年月 日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
1	令和6年 8月2日	交通費	JR 東海	17,210円	●旅費内訳書との差額 (円)
2	令和6年 8月8日	宿泊費	アパホテル 株式会社	13,100円	●宿泊費 12,000 円 ●夕食加算 1,100 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 (資料作成費)			
支 出 目 的		「令和7年度 湖西市要望書の説明と陳情活動」の為の旅費・宿泊費			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 東京都
財務省・国土交通省・環境省・デジタル
庁・経済産業省

出張日： 令和6年8月8日～9日

出張者： 竹内祐子

区分			行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄 道 賃	J R 線	普通	鷺津	⇨	東京	276.6	4,840	
			東京	⇨	鷺津	276.6	4,840	
				⇨				
				⇨				
		新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	4,130	指定席(繁忙期)
			東京	⇨	浜松	257.1	3,400	自由席
				⇨				
	小計						17,210	
	代			⇨				
				⇨				
代			⇨					
			⇨					
小計					17,210 円			
日当								
宿泊料		1	泊	13,100 円		13,100		
			泊		円			
合計					30,310 円			
行程略図								
8月8日 新居町 ⇩ 東海道本線 浜松 ⇩ 東海道新幹線 東京 陳情・要望活動、宿泊				8月9日 陳情・要望活動 東京 ⇩ 東海道新幹線 浜松 ⇩ 東海道本線 新居町				

写

領収書-No 43
駅-No 1244 窓口-No 102

領 収 書

竹内祐子 様

金額 ￥17,210円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 8月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



領収書-No 43
駅-No 1244 窓口-No 102

領 収 書

竹内祐子 様

金額 ￥17,210円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 8月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



写

〈金額 (税込)〉

10% 712,000-

8% 70-

対象外 70-

〈内消費税〉

10% 71,000-

8% 70-

領 収 証

No.C 250806

2029年 8 月 5 日

担当者印

様

タケウチ ユウコ

712,000-

但しご宿泊代 (8月8日から1泊分)

712,000-

朝食あり、夕食なし

アパホテル株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂3丁目

登録番号:T4010401043403

5万円未満非課税
100万円以下200円
100万~200万円以下
400円
200万~300万円以下
600円
300万~500万円以下
1,000円

内 訳

1.現金 712,000-

2.クレジット

3.クーポン券

4.その他(

) 上記の金額正に領収いたしました

※本証に担当者印なきもの並びに金額を訂正したものは無効です。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-2
アパホテルプライド〈赤坂国会議事堂前〉

TEL 0570-057-711

FAX 03-5157-2812

〈金額 (税込)〉

10% 712,000-

8% 70-

対象外 70-

〈内消費税〉

10% 71,000-

8% 70-

領 収 証

No.C 250806

2029年 8 月 5 日

担当者印

様

タケウチ ユウコ

712,000-

但しご宿泊代 (8月8日から1泊分)

712,000-

朝食あり、夕食なし

アパホテル株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂3丁目

登録番号:T4010401043403

5万円未満非課税
100万円以下200円
100万~200万円以下
400円
200万~300万円以下
600円
300万~500万円以下
1,000円

内 訳

1.現金 712,000-

2.クレジット

3.クーポン券

4.その他(

) 上記の金額正に領収いたしました

※本証に担当者印なきもの並びに金額を訂正したものは無効です。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-2
アパホテルプライド〈赤坂国会議事堂前〉

TEL 0570-057-711

FAX 03-5157-2812

供 覧	議長	副議長	局長	次長	係長	係

様式第9号（第7条関係）

令和 6年 8月17日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 竹内祐子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和 6年 8月 8日 (木) ～ 8月 9日 (金)
場 所	環境省・総務省・デジタル庁・経産省・財務省・国土交通省・ 森山裕 総務会長事務所
内 容	令和7年度 湖西市要望書の説明と陳情をしました。 国に対する要望事項 1. 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて 2. 物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について 3. 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について 4. 持続可能な地域の汚水処理及びカーボンニュートラルの実現に向けた、汚水処理の統一 化と下水処理場の再生可能エネルギー、付加価値の創出に関する技術導入について 5. 公共施設の脱炭素化推進のための PPA モデルによる太陽光 発電設備等の導入について 6. 湖西市新最終処分場（仮称）の整備に係る財政支援につい て 7. 自動車関連産業の持続的発展について 8. ガバメントクラウド利用料等のランニングコストについて 9. 地方法人課税の偏在是正に当たっての市の努力への配慮につい て 10. 車両総重量 3.5t 未満の消防団車両の整備に関する支援について

8.18
受付
8月18日

目 的 (市政との関連性)	令和7年度湖西市要望書の説明と陳情
成 果	要望事項をお願いするために予定通りのスケジュールで、城内先生と影山市長同席のもとで活動ができたことは心強いものがありました。すでに、影山市長が6月に要望活動をされていたおかげで、どの訪問先でも湖西市の要望は把握されており承知されていました。 市長だけの要望活動ではなく、すぐに（短時間で議員が）市の要望活動をすることは意義あるものだという言葉을いただき、これからも市のために尽力していきたいと思いました。

報告詳細		
日 時	訪問先	要望内容
8月8日 13:30～	環境省 滝沢 求 副大臣	湖西市ではR5年度に「上下水道一体効率化・基盤強化推進事業（上下水道DX推進事業）の採択を受けR9年度までに市内全域をスマートメーターに変更する計画。 量水器をスマートメーターに変更し全国初となる時間帯別料金体系を産官学で研究中。また、排水量の平準化、施設の効率化・コンパクト化を目指している。 この事業は交付金を活用しているので、継続しての予算配分を要望した。
15:15～	総務省 松本 剛明 大臣	「地方法人課税の偏在是正に当たっての市の努力配慮について」を要望。 税制改正により、法人住民税が引き下げられたことで市の財政に悪影響を及ぼしているので、市の努力が報われる仕組みの検討を要望した。（市長が説明）
16:10～	デジタル庁 石川 昭政 副大臣	時間の都合で要望書を渡す 記念写真

16 : 15～	デジタル庁 土田 慎政 政務官	「20 業務標準化・共通化 ガバメントクラウド利用料等のランニングコストについて」を要望。 行政のデジタル化を推進するには、財政面で負担が大きい。 20 業務標準化・共通化については、補助金にて財政支援があるが、R7 年度以降発生する見込みのガバメントクラウド利用料のランニングコストについては、約 6 割の増加が見込まれている。これは経常経費の増加が見込まれることで、財政の硬直を懸念するものである。持続可能な DX のため、国の負担を要望した。
8 月 9 日 10 : 45～	経産省 齋藤 健 大臣	時間の都合で要望書を渡す 記念写真
10 : 55～	経産省 吉田 宜弘 政務官	「自動車関連産業の持続的発展について」を要望。 湖西市は自動車産業の工業都市で、工業用地「KOSAI Battery Park」を造成し、工業用のアクセス道路「バッテリーロード」を開通させ、次世代の車載用電池の一大生産拠点の整備を行った。 2026 年には、バッテリーEV 用電池の生産が開始される予定である。 自動車産業を支える中小企業は、深刻な人手不足に直面している。市としても人材確保支援や省力化生産向上を目的とした DX 補助を実施しているが、国、県の支援を要望。国で行っている中小企業の人手不足解消に向けての省力化投資補助金（カタログ型）のメニューを増やしていただきたい。 また、自動車産業の事業転換に必要な設備投資支援やハンズオン（専門家派遣、経営アドバイス等）支援が行える体制を維持・強化していただきたい。

11：30～	財務省 瀬戸 隆一 政務官	財務省においては全ての事業が計画通りに進むように財源の確保を要望。 影山市長が6月にも足を運び要望活動を行なわれていたのでスムーズに進行した。 私は「湖西市新最終処分場（仮称）の整備に係る財政支援について特にお願いをした。 補正予算等も活用してはどうかとアドバイスをいただいた。
13:30～	国交省 石橋 林太郎政務官	「浜松湖西豊橋道路」の早期実現については本年度予定されている調査（都市計画・環境アセスメント調査）を早期事業化のために着実に進めることを要望。 「物流機能の向上を図る幹線道路の整備支援について」では、本市は南北幹線が脆弱なため今後とも浜名湖西岸土地区画整理事業の推進と、大倉戸茶屋松線を計画的に整備できるよう、財政支援を要望した。
15：00～	森山事務所 森山 裕 総務会長	要望書を渡し、意見交換を行った。 「地道に要活動することが大事なこと」と、アドバイスをいただいた。

所 感

今回の要望は、例年の2倍の内容のものだった。本市が国の補助金をいかに頼っているかが見えた。今後は慎重に事業を進めていく必要がある。

デジタル庁では、今後ますますデジタル化には予算が必要となるので何らかの財源確保をしていかななくてはならないと、説明があった。（〇〇税を新設するとか）市民にとってデジタル化のメリットが見えにくい点が問題である。手始めとして、マイナ保険証のメリットを丁寧に説明することだろう。

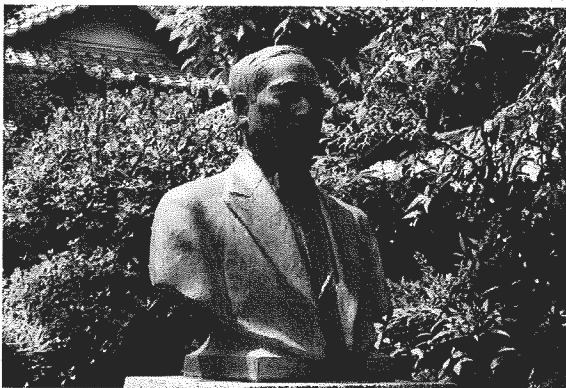
国も各省庁バラバラに財源確保しているように見えるが、もっと国民の声を聴き優先順位をつけてやらなければ借金は増え続けると感じた。

最後に多忙にもかかわらず、湖西のために国とのパイプをつけていただける国会議員が身近にいることに感謝します。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

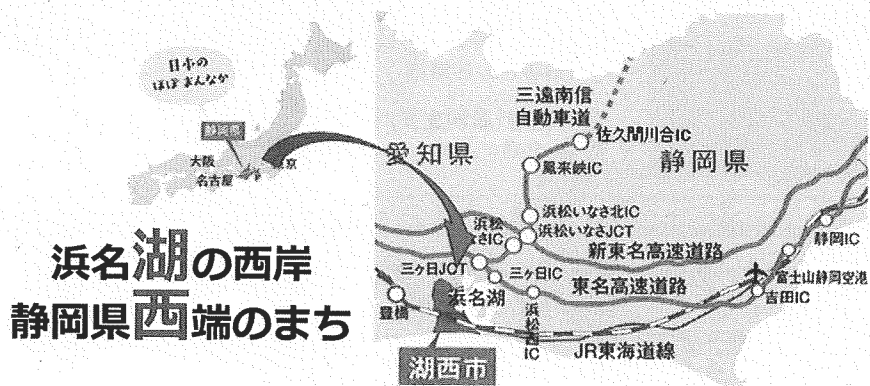
国 に 対 す る 要 望 書



▲豊田佐吉翁



▲KOSAI Battery Park



こ さ い
静 岡 県 湖 西 市

令 和 6 年 6 月 5 日

8/8(木) 8/9(金) 湖西市議団要望スケジュール

2024.8.7 16:45現在

時間		訪問先	場所	備考
8/8(木)				
08:34~	移動		→ 東京駅	鷺津08:34~浜松08:55 ※新居町08:38 浜松09:17~東京10:42 ひかり
11:00~12:30	昼食	東京駅周辺で		
12:30~	移動 (タクシー)		東京駅 → 環境省1F	※13:10までに到着必須、市長と合流 ※不要な手荷物は城内事務所の方へ
13:30~13:45		環境省 滝沢求副大臣	環境省24F「副大臣室」	環境省大臣官房総務課広報室相談係長 中山慧里香さん 03-3581-3551
		要望書の配布(環境省)		
	移動 (徒歩)		環境省 → 総務省	
		要望書の配布(総務省)		
15:15~15:30		総務省 松本剛明大臣	総務省7F「大臣室」	総務省大臣官房政策評価広報課 渉外係 西村さん 03-5253-5165
	移動 (タクシー)		総務省 → デジタル庁	※タクシー (3台) 総務省前から乗車
~16:05	集合	デジタル庁 待ち合わせ	東京ガーデンテラス紀尾井町2F オフィスエントランス	QRコード持参 ※市長と合流
16:10~16:20		デジタル庁 土田慎政務官	東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー20F「庁議室」	デジタル庁 戦略・組織グループ 総務国会担当 山崎さん ※配席図あり
16:20~16:30		デジタル庁 石川昭政副大臣	東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー20F「副大臣室」	デジタル庁 戦略・組織グループ 総務国会担当 山崎さん
		要望書の配布(デジタル庁)		
	移動 (タクシー)		デジタル庁 → 議員会館	※タクシー (3台)
16:45~17:15		衆議院議員会館		
	移動 (徒歩)		議員会館 → アパホテル	
17:30~		アパホテル赤坂国会議事堂前		チェックイン
17:45~	移動 (徒歩)		アパホテル → 山王パークタワー	
18:00~	夕食	山王パークタワー27F「宴秋」		会費10,000円
	宿泊	アパホテル赤坂国会議事堂前		朝食あり、12,000円
8/9(金)				
09:15~	移動 (徒歩、タクシー)		ホテル(徒歩)→第2議員会館(タクシー)→ 経産省	※ホテルロビー1F、小嶋様のお出迎え有 ※議員会館で手荷物の預かり ※会館→経産省はタクシー移動 (3台)
~10:20	集合		経産省本館1F	※市長と合流
		要望書の配布(経産省)		
10:45~10:50		経産省 齋藤健大臣	経産省11F「大臣室」	経産省大臣官房総務課国会担当専門官補佐 山口さん ※大臣室レイアウト、入室導線図あり
10:55~11:10		経産省 吉田宣弘政務官	経済産業省12F東6「政務官室」	経産省大臣官房総務課国会担当専門官補佐 山口さん ※配席図アリ
	移動 (徒歩)		経産省 → 財務省	※徒歩
11:30~11:45		財務省 瀬戸隆一政務官	財務省2F「政務官室」	財務省控室 小林さん
		要望書の配布(財務省)		
	移動 (タクシー)		財務省 → 議員会館	※タクシー (3台)
	昼食	(衆議院 第1議員会館 食堂)		※第1議員
	移動 (タクシー)		議員会館 → 国交省	※タクシー (3台)
13:30~13:45		国交省 石橋林太郎政務官	国交省4F「政務官室」	国土交通省 国会連絡室 喜岡さん
		要望書の配布(国交省)		
	移動 (タクシー)		国交省 → 第1議員会館	※タクシー (3台)
15:00~15:15		森山裕 総務会長	衆議院第1議員会館 515号室	森山事務所 内線50515
				【連絡先】 衆議院議員城内実事務所 古田、小嶋 TEL: 03-3508-7441 メール: i10993@shugiin.go.jp

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 久内 祐子

会 計 年 度	6 年 度		支 出 番 号	3	
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費				
合計支出金額			5, 3 6 0 円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和6年 11月20日	交通費	JR 東海	5,360円	別紙「旅費内訳書」のとおり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的		災害時に伴うトイレ・し尿処理対策のセミナー受講のための旅費			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： ホテルアソシア静岡

出張日： 令和6年11月20日

出張者： 竹内 祐子

区分			行程（路線名・駅名等）			キロ数	金額	備考
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	静岡	96.4	1,690	
			静岡	⇨	鷺津	96.4	1,690	
				⇨				
		新幹線 特急等	浜松	⇨	静岡	76.9	990	自由席
			静岡	⇨	浜松	76.9	990	自由席
				⇨				
				⇨				
				⇨				
	小計						5,360	
	代			⇨				
			⇨					
代			⇨					
			⇨					
小計						5,360 円		
日当								
宿泊料			泊		円			
			泊		円			
合計						5,360 円		
行程略図								
＜往路＞ 鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 静岡 静岡県環境整備事業協同組合創立50周年記念大会 ホテルアソシア静岡					＜復路＞ 静岡 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 鷺津			



駅-No 1244 領収書-No 31
窓口-No 102

領 収 書

竹内祐子様

金額 ￥5,360円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年11月20日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 31
窓口-No 102

領 収 書

竹内祐子様

金額 ￥5,360円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年11月20日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



供	議長	副議長	局長	次長	係長	係
覧						

様式第9号（第7条関係）

令和 6年 11月25日

湖西市議会議員 馬場 衛 様

湖西市議会議員 竹内 祐子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和 6年 11月20日（水）
場 所	ホテルアソシア静岡 駿府の間
内 容	～いま見直す災害時のトイレ対策～ 1. 「失敗から学ぶ災害初動機の組織運営～過去の教訓を未来に生かすために～」 2. 「トイレの確保から利用の確保へ～能登半島地震のトイレ事情からみえてきた課題～」 3. 「災害時のトイレ対策の手引きについて」「適正な浄化槽維持管理のために」
目 的 (市政との関連性)	地震や風水害に伴うトイレ・し尿処理の対応について学ぶため (防災トイレ計画・避難所のトイレ改善)
成 果	3.11からの災害時でのトイレ問題について、防災意識が高まってきたこともあり、改善がみられていることが確認できた。 ✓ 仮設トイレを洋式化している。 ✓ トイレを衛生管理することで感染症対策に繋げる。

	✓ 避難所におけるトイレ使用のルールを周知すること。 ✓ アンケートでは「今、必要なもの」は「簡易トイレ」だった。トイレ対策は必ず家庭においても準備する必要がある。 ↓ 1. トイレの安全を確認するまではトイレの使用は禁止する。 2. 携帯トイレを用意する。 3. 簡易トイレ、マンホールトイレの準備をしておく。 4. 仮設トイレを快適に安全使用するためには、設置とともにトイレの維持管理を業者へ依頼し汲み取り、清掃、ペーパー補充、水補給等を行ってもらい、被災者のストレスにならないように配慮する。 ⇒トイレを我慢することで病気を発症するリスクが高まる。 （水分摂取を抑えるため血液がドロドロになり病気を発症するリスクが高まる。 排泄を我慢するために食事を控え、虚弱体質となり体力低下等） 5. 高齢者、障がい者専用のトイレ確保
--	---

《報告詳細》

「失敗から学ぶ災害初動期の組織運営」～過去の教訓を未来に生かすために～

今石 佳太氏

能登半島地震の概要

○特徴

- ① 地震の後、すぐに津波が発生⇒初期消火や救助が困難
- ② 道路の損傷が激しい⇒緊急車両の通行困難
- ③ 家屋の倒壊による死者が9割⇒耐震化率：輪島市45% 珠洲市51%
- ④ 奥能登北部の外浦の海岸線をはじめ、各所で土砂災害が発生
- ⑤ 通信の遮断、上下水道の復旧に時間⇒被害情報の収集困難、避難生活の長期化
- ⑥ 応援職員やボランティア、復旧作業員等の宿泊施設不足

○被災自治体の課題

- ✓ 半島部という地理的条件が支援を困難にした
- ✓ 被災自治体の規模から災害対応に組織力をもって対応することが困難であった
- ✓ 事前対策の周知が住民にいきわたっていなく、避難所運営に混乱をきたした

熊本地震での避難所、避難生活の課題への対応

- ✓ 避難所での避難者のための空間確保が充分ではなかった
- ✓ 食事についても均等を優先するために、加熱や保冷等への配慮に欠けた
- ✓ 避難所外避難の実態についての把握が遅れ、支援に差異が生じた



- 避難所で段ボール・テント等の活用による居住空間確保についての検討
- 食事について管理栄養士等の専門家による意見の積極活用
- 避難生活におけるトイレの必要数や設置場所等の環境整備の検討



- ◇ 民間事業者との協定や事前の避難所レイアウト研究、アクションカードの開発
- ◇ 民間との共同研究による食料の開発と地産食材の活用を意図した協定締結
- ◇ 避難所外避難者の動向調査のためのシステム研究

避難所運営で目指すこと

避難所環境改善 T (トイレ)・K (キッチン)・B (ベッド) 4 8

⇒『トイレ・キッチン・ベッドを48時間以内に整備しましょう』ということ。

居住空間の分離確保 (4 m²) と換気⇒感染拡大防止

高齢者、乳幼児等の家族構成により備品の要調整 (ベッド等)

食事及び栄養素の改善⇒身体機能低下・生活不可発病への配慮

清潔で避難者に応じたトイレ対策

避難所運営マニュアルはピクトグラム・写真・フローチャート等による設営の手引きにすると誰もが分かりやすくなる。

「トイレ確保から利用の確保へ

～能登半島地震のトイレ事情彼見えてきた課題～」

加藤 篤氏

災害時のトイレの問題

1. 不衛生なトイレによる感染症
2. 水分摂取を控えることで関連死
3. 心理的負担による不和



切れ目のないトイレ環境

マンホールトイレ⇒携帯トイレ・簡易トイレ⇒仮設トイレ（早くても発災3日後）
地震後3時間以内にトイレに行きたくなる人が4割。水や食料よりも早く必要
発災当初に携帯トイレを使用した避難所は9割だったが、必要量の不足、使用環境の確保、使用方法の周知が課題だった。防災訓練時に携帯・簡易トイレの使用法を教える必要がある。また、平時からやっておくことが大事なことだと学んだ。
⇒《慣れ親しんでおくことが大事》 凝固剤は袋から出して汚物に振りかけなければ機能しない。

仮設トイレの環境整備については

- ✓ 男女別のレイアウト
 - ✓ トイレ周辺を照らす
 - ✓ 手洗い説の調達
 - ✓ 清掃維持管理方法
- *業者に依頼するのか、避難者で役割分担を決めるのか、事前に避難所マニュアルに記載しておく必要がある。

性犯罪防止対策

例：事務所前に設置して常時監視されている体制をとると犯罪は起きにくい。
事務所前ということで証明もOK
男女の位置は離すこと。女性用に男性が行くことが分かるようにする。

《所 感》

静岡県での「し尿汲み取り、清掃等の沿革」、「災害時でのトイレ支援の改革」命に係る活動が理解できました。

近頃は大きな災害が頻繁に発生しているので、今回学んだことを地域防災に生かしたいと思います。

また、浄化槽は震災に強いことも立証されているということなので、合併浄化槽の整備を推進していきたいと思います。

11月19日を「世界トイレの日」と定められていることを知り、もっとSDG'sに繋げる必要があると感じました。

静岡県環境整備事業協同組合発行の「災害時のトイレ対策の手引き」には、「トイレはライフライン。トイレがなければ、食事も医療も成り立たない。」ということがよくわかるものになっていたのも、地域防災指導委員、自治会等の防災会に配布していただきたいと思います。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 竹内 祐子

会 計 年 度	6 年 度		支 出 番 号	4	
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費				
合計支出金額			5, 3 6 0 円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和6年 12月24日	交通費	JR 東海	5,360円	別紙「旅費内訳書」のと おり」
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的		「森林環境譲与税活用事業及び森の力再生事業」合同勉強会参加の旅費			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 静岡県庁本館4階

出張日： 令和6年12月24日

出張者： 竹内 祐子

区分			行程（路線名・駅名等）			キロ数	金額	備考
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	静岡	92.7	1,690	
			静岡	⇨	鷺津	92.7	1,690	
				⇨				
		新幹線 特急等	浜松	⇨	静岡	76.9	990	自由席
			静岡	⇨	浜松	76.9	990	自由席
				⇨				
				⇨				
				⇨				
	小計						5,360	
	代			⇨				
			⇨					
代			⇨					
			⇨					
小計						5,360 円		
日当								
宿泊料			泊		円			
			泊		円			
合計						5,360 円		
行程略図								
＜往路＞ 鷺津 ⇩ 東海道本線 浜松 ⇩ 東海道新幹線 静岡 合同勉強会 静岡県庁本館4階					＜復路＞ 静岡 ⇩ 東海道新幹線 浜松 ⇩ 東海道本線 鷺津			

写

駅-No 1244 領収書-No 17
窓口-No 102

領 収 書

竹内祐子 様

金額 ￥5,360円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年12月24日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 17
窓口-No 102

領 収 書

竹内祐子 様

金額 ￥5,360円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年12月24日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員



供 覧	議長	副議長	局長	次長	係長	係

様式第9号（第7条関係）

令和6年 12月 26日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 竹内 祐子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和 6年 12月 24日 (火)
場 所	第1部：合同勉強会 静岡県庁西館4階第1会議室A・B・C 第2部：意見交換会 本館4階第1～7委員会
内 容	(1) 森林環境譲与税及び森林経営管理制度の概要 静岡県庁森林整備部森林利用課森林集積推進室 企画官 東正明 (2) 県内の森林環境譲与税を活用した取組 静岡県経済産業部森林・林業局森林計画課 主査 吉永章人 (3) 森の力再生事業の取組 静岡県経済産業部森林・林業局森林計画課 森の力再生班長 奥山修
目 的 (市政との関連性)	当市の森林環境譲与税活用事業について他市町との事例を参考にしながら、森林環境譲与税の活用方法の検討と、県が取り組む事業を確認するため
成 果	・県が取り組む「森林づくり県民税」の目的と活用方法、国が取り組む森林環境譲与税の目的と活用法を理解することができた。森林づくり県民税は荒廃森林の再生。森林環境譲与税は地域の実情に応じた取り組みをすることができる。 ・日本の森林の状況を把握することができた。国土面積の66％が森林で私有林6割、国・公有林が4割である。森林には

	多面的機能が多く存在しその評価は 70 兆 2,638 億円に及ぶことには森林の保全が必要になることが理解できた。 ・森林の循環利用と SDG s との関係も“伐って、使って、植えて、育てる”合法伐採。森林の整備・保全や地域活性化にもつながっているので、地域の里山は地域住民で守っていききたい。 ・湖西市での課題は松くい虫による松枯れ対策が重要課題となっている。森林環境譲与税を活用し松くい虫の被害対策を行うことができるので、計画的に対応し遠州灘周辺の景観を維持したい。
--	---

報告詳細

- ・森林環境譲与税の譲与基準は私有林人工林面積 55%、林業就業者数 20%、人口 25%の算出で決められる。当市の私有林人工林面積が 597ha では交付額が少額なため思うように執行できないと感じた。今後公共施設の建て替え等に木質化を取り入れたい考えもあるので、この税の活用が楽しみである。市民に喜ばれる税の選択が必要。

- ・林家数の 9 割が森林面積 10ha 未満の小規模・零細であることから「施業の集約化」を推進し、路網整備や間伐等の森林施業を一体的にしていく必要がある。H24 年度から森林計画制度を導入している。

- ・森林所有者の高齢化や相続不明の課題等で森林所有者や森林の境界が明確にできない状況が課題である。

⇒森林経営管理制度

⇒森林所有者自らが森林の経営管理を実行できない場合に、市町村が森林の経営管理の委託を受け、林業経営者に再委託することや市町村が自ら管理することにより林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進。

⇒経営管理が行われていない森林について市町村が仲介役となり森林所有者と担い手を繋ぐ仕組みを構築

【森林環境譲与税活用事例】

東伊豆町「松くい虫防除のための薬剤散布等の実施」

町内全域の海岸沿いに存在するクロマツ、アカマツ林の保全が急務であることから定期的に実施。地上散布及び伐倒駆除が適正な時期に実施できるよう、年間スケジ

ルールを明確にしながら発注。

事業費：8,716 千円 *うち譲与税 5,550 千円

町の観光資源である松林の保全を行うことで税の使途については町民の理解を得ている。

伐倒駆除について、被害状況の調査をしたうえで、その結果を踏まえ速やかに対策を講じている。

南伊豆町「松くい虫被害防止のための幹幹注入等の実施」

観光資源である海外沿いのマツを松くい虫から守るため、防除薬剤の地上散布及び樹幹注入、被害木の伐倒駆除等を実施。

事業費：6,332 千円 *うち譲与税 6,244 千円

高度公益機能森林を中心としたマツ林への防除薬剤の地上散布並びに樹幹注入等を実施している。

【森林づくり県民税により森の力再生事業】H18～R 7⇒荒廃森林の整備

森林づくり県民税 400 円／年

整備した森林は浜名湖の 3 個分 ○二酸化炭素吸収量 11.8 万 t

・森の再生事業については、湖西市はH18 年～R5 年までの実績で 3 件（2ha）補助金 1000 万円という報告だった。「森林づくり県民税」で、大切な「森の力」を未来へつなげようになっていたが、湖西市はうまく活用がされていなかったと思う。

事業対象：公益性・緊急性・困難性

人工林再生整備（一般型）126 億円 人工林再生整備（森林災害対応型）14 億円

竹林・広葉樹林等再生整備 20 億円

《竹林・広葉樹林等再生整備》

湖西市知波田小学校の裏の荒廃竹林を皆伐し、若タケ刈り 4 年ほど続けることでタケの発生はなくなり、広葉樹が育ち多様な樹木の森林となった。

【所感】

・森林整備だけでなく譲与税を活用し、森林環境学習や（ネイチャーゲーム・生物植物）自然体験などを行い子どもに森林の機能や役割を伝え SDGs 学習にもつなげ、子どものアイデアを活用して森林の循環利用を普及啓発する必要がある。

⇒未来のまちづくりへとつながる⇒地域の活性化・観光資源の創出等

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 竹内 祐子

会 計 年 度	6 年 度		支 出 番 号	5	
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費				
合計支出金額			15,660 円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	別紙「旅費内訳書」のとおり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	令和7年 1月6日	資料 購入費	地方議員研究会	15,660円	●資料名 予算質疑特別講座②
		その他 ()		円	
支 出 目 的		「予算質疑特別講座」セミナーの資料・動画データ代			
備 考		HISR動画データにて自宅で聴講			

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

写

キャッシュサービスご利用控え

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日		取扱金庫・店番		機番	取扱通番
07-01-06		[REDACTED]			
カード発行金融機関		店番	口座番号		
万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額	
2	0	0	0	¥15,000*	
お取引内容		お取引後残高			
振込		*****			
手数料	¥660	ページ	硬貨	¥0	
時刻	14:22	おつり	¥4,340*		

楽天銀行
第四営業支店

タケウチユウコ様

印紙税申告納
付につき浜松西
税務署承認済

COPY

キャッシュサービスご利用控え

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日		取扱金庫・店番		機番	取扱通番
07-01-06		[REDACTED]			
カード発行金融機関		店番	口座番号		
万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額	
2	0	0	0	¥15,000*	
お取引内容		お取引後残高			
振込		*****			
手数料	¥660	ページ	硬貨	¥0	
時刻	14:22	おつり	¥4,340*		

楽天銀行
第四営業支店

タケウチユウコ様

印紙税申告納
付につき浜松西
税務署承認済

COPY

写

領収証

2025 年 1 月 18 日

竹内祐子

様

★

¥15,000

但 予算質疑特別講座②

資料・動画データ代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北
大阪駅前第2ビル

TEL 050-6

領収証

2025 年 1 月 18 日

竹内祐子

様

★

¥15,000

但 予算質疑特別講座②

資料・動画データ代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北
大阪駅前第2ビル

TEL 050-68

供 覧	議長	副議長	局長	次長	係長	係

様式第9号（第7条関係）

令和 7年2月 8 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 竹内祐子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記



項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☒ 研修費	☐ 広報・広聴費 ☐ 資料作成費	☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費
期 間	令和 7年 1月27日 14:00 - 16:30 (月)		
場 所	USB 動画データーにて自宅で聴講		
内 容	● 予算のために事前確認しておく資料についての確認 ● 決算審査意見書の活用について ● 財政状況資料集の活用について ● 特別会計の質疑のポイントについて ● 予算質疑の後にやることについて		
目 的 (市政との関連性)	事業の内容を確認するだけの質疑は終わらせ、役所の計画、総合戦略、事務事業評価を活用し持続可能な予算編成へとつなげる為		
成 果	・決算審査意見書を参考に予算チェックをすること。（総合計画の4つの戦略の事務事業の見直しの確認と施策事業の実施期には社会情勢や多様化する市民ニーズをとらえPDCAの手法を用い最小限の経費で最大限の効果を上げられる財源の配分と経費支出の効率化を推進する。） ・自治体の予算は国の予算と連動しているので確認が必要。 ・予算質疑については次年度の内容確認と、次々年度以降に反映させるものであるので、質疑した内容が次年度決算でどうな		

	ったかをチェックが必要である。
--	-----------------

【報告詳細】

1. 予算のために事前確認しておく資料についての確認

⇒ 行政評価（施策評価・総合戦略・事務事業評価）

⇒ 所管事務についてはしっかりと確認する必要があると考える。

繰越明許費や債務負担行為の事由の確認も必要。

⇒ 予算編成に繋げるためには当年度のメイン事業、新事業等の進捗状況の確認を全協で確認する必要がある。

2. 決算審査意見書の活用について

⇒ 決算の要旨について監査委員の意見としてまとめられており、前年度と比較して何が増えたのか、何が減ったのか、その理由が記されている。また、問題点・課題点も記載されている。

⇒ 各費目について前年度との比較や、予算額との比較があり、増減の理由も記載されている。この理由を見て改善を求めるものは質疑にする。

⇒ 地方債残高の抑制は？ 市有財産の有効活用は？ 新しい歳入確保は？

3. 財政状況資料集の活用について

⇒ 定員管理の状況、給与水準（国との比較）について、類似団体との比較とラスパイレス指数が100を超えているということは国家公務員よりも給与水準が高い。ということになる。湖西市は高いが財政状況が良いからという理由だったが本当にそうか？

⇒ 経常経費分析表 ⇒ 経常収支比率における人件費、扶助費等の割合が類似団体と比較してどうか？ ⇒ データー活用しながら予算審議をすることも必要である。

4. 特別会計の質疑のポイントについて

⇒ 『収入を増やす、支出を減らす』というチェックが point

⇒ 水道（収入増：収納率の確認・経費回収率の確認）（支出減：人件費・動力費）

⇒ 下水道（収入増：経費回収率の確認・接続化率の確認）（支出減：人件費）

⇒ 国民健康保険（収入増：収納率・滞納者にどのような取り組みを実施しているか（支出減：ジェネリック医薬品の促進・予防のための各種健診事業の受診率・医療

増大を防ぐための重症化予防事業（糖尿病等）

⇒介護保険（支出減：介護予防事業の普及率・年代ごとの介護保険の認定率・介護度の移行率の状況）

⇒病院（収入増：DPC 係数向上のための取組ができているか・入院/外来の単価と患者数の推移・病床稼働率）（支出削減：薬剤費が適正化）

5. 予算質疑の後にやることについて

⇒予算質疑は次年度の内容を確認するとともに、次々年度以降に反映させるものでもある。⇒質疑した内容が次年度決算でどうなっていたかをチェックする。⇒次々年度予算質疑で必ず確認する。

⇒何が必要か、何をどうするべきか、自分で調べて周りにも協力を得るために活動すること。

⇒ブログで情報発信をする⇒ブログのススメ



⇒ブログの良さ ⇒公開されていること ⇒過去の記事がみることができること

⇒議会での発言は本来は重い

6. 予算質疑の参考事例

事業の内容	問題点	質疑内容
住宅耐震化事業	✓ 耐震化率の目標に届かない ✓ 補助メニューは	✓ 事業の目的と概要を聞く ✓ 目標と実績の推移を聞く ✓ 未達成となっている理由を聞く ✓ 補助金の詳細を聞く ✓ 周知方法を聞く ✓ 事務事業評価のチェックを基にした質疑
精神保健推進事業	社会福祉協議会の人件費 858 万円/人、市職員の人件費 790 万円/人 外郭団体に事業を委託することを否定するわけではないが市役所より高い人件費	✓ 事業の目的と概要を聞く ✓ 委託費の詳細を聞く ✓ 委託理由を聞く ✓ 類似事業を聞く
地元の中小企業支	対象者は多いにもかかわ	✓ 事業の目的と概要を聞く

援策	らず加入事業所が増えない	✓ 補助金の増額理由を聞く ✓ 民間の類似事業を聞く ✓ 事務事業の評価を聞く
不登校支援	対象者が増えているにもかかわらず、予算を絞っていた件	✓ 事業の目的と概要を聞く ✓ 不登校支援員の配置校と配置人員を聞く ✓ 不登校支援員の効果を聞く ✓ 不登校率が上がっているにもかかわらず支援員が減っている理由を聞く ✓ 事務事業評価を基にした質疑

【所 感】

講師の木村亮太氏は大学卒業後、ベンチャー企業（３年）を経て枚方市議会議員（１２年）として活動。監査委員、副議長、議長を歴任。議会時代は、政策提言や議会改革の取組がマニフェスト対象最優秀賞グッドアイデア賞、優秀賞躍進賞を受賞。という自己紹介がありました。

選挙の時だけの議会でなく、より市民に身近な市議会を目指して議会改革を進めてこられたのだと思います。

私は以前にも、予算審査の研修会や財政の研修を受けてきましたが、木村講師のように若い方で今風といいますか、DXを活用して予算審議のフォローアップをしていくという考えはよいことだと思いました。

ブログも自己責任で行うこと。議会へ迷惑をかけないようにすることです。

今回の研修について印象に残ったことは、決算審査の意見書をベースにし令和７年度の国の予算編成及び新市長がどのような予算編成を立ててくるか？財政計画は大丈夫か？未来のまちづくりが反映される予算となっているかをチェックしていきたいと思いました。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 竹内 祐子

会 計 年 度	6 年 度		支 出 番 号	6	
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費				
合計支出金額			26,600 円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
2	令和7年 2月1日	交通費	JR 東海	14,940円	別紙「旅費内訳書」のと おり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
1	令和7年 1月24日	参加 負担金	全国市町村国 際文化研修所	11,660 円	● 参 加 負 担 金 11,000 円 ●振込手数料 660 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的		「人口減少社会における議会の役割」セミナーの参加負担金・旅費			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 収 書

湖西市議会 竹内 祐子 様

金額 11,000 円

但し、 令和6年度市町村議会議員研修[3日間コース]
「人口減少社会における議会の役割」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月24日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修
分任出納役 津田 誠司

領収書No. 533

写

キャッシュサービスご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日		取扱金庫・店番		機番	取扱通番
07-01-24		[REDACTED]			
カード発行金融機関		店番	口座番号		
万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額	
1	1	0	0	¥11,000*	
お取引内容		お取引後残高			
振込		*****			
手数料	¥660	ページ	硬貨	¥0	
時刻	09:22		おつり	¥3,340*	
滋賀銀行 唐崎支店 [REDACTED] シス"オカケンコサイシタケウチユウコ様 [REDACTED]					
ご案内・お振込先明細					
印紙税申告納 付につき浜松西 税務署承認済					

COPY

キャッシュサービスご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日		取扱金庫・店番		機番	取扱通番
07-01-24		[REDACTED]			
カード発行金融機関		店番	口座番号		
万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額	
1	1	0	0	¥11,000*	
お取引内容		お取引後残高			
振込		*****			
手数料	¥660	ページ	硬貨	¥0	
時刻	09:22		おつり	¥3,340*	
滋賀銀行 唐崎支店 [REDACTED] シス"オカケンコサイシタケウチユウコ様 [REDACTED]					
ご案内・お振込先明細					
印紙税申告納 付につき浜松西 税務署承認済					

COPY

旅費内訳書

出張先： 全国市町村国際文化研修
所（滋賀県大津市）

出張日： 令和7年2月3日～5日

出張者： 竹内 祐子

区分			行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	J R 線	普通	鷲津	⇨	唐崎	251.0	4,070	
			唐崎	⇨	鷲津	251.0	4,070	
				⇨				
				⇨				
		新幹線 特急等	豊橋	⇨	京都	220.0	3,400	自由席
			京都	⇨	豊橋	220.0	3,400	自由席
				⇨				
				⇨				
				⇨				
				⇨				
小計						14,940		
代			⇨					
			⇨					
代			⇨					
			⇨					
小計			14,940 円					
日当								
宿泊料			泊		円		参加負担金として支払い	
			泊		円			
合計			14,940 円					
行程略図								
2月3日 鷲津 ⇨ 東海道本線 豊橋 ⇨ 東海道新幹線 京都 ⇨ 湖西線 唐崎 ＜セミナー参加＞ 全国市町村国際文化研修所 （泊）			2月4日 ＜セミナー参加＞ 全国市町村国際文化研修所 （泊）			2月5日 ＜セミナー参加＞ 全国市町村国際文化研修所 唐崎 ⇨ 湖西線 京都 ⇨ 東海道新幹線 豊橋 ⇨ 東海道本線 鷲津		

写

領収書 No 1
駅-No 1244 窓口-No 102
領 収 書

竹内 祐子 様

金額 ￥14,940円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年 2月 1日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員

領収書 No 1
駅-No 1244 窓口-No 102
領 収 書

竹内 祐子 様

金額 ￥14,940円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年 2月 1日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員

供 覧	議長	副議長	局長	次長	係長	係

様式第9号（第7条関係）

令和7年 2月 7日

湖西市議会議員 馬場 衛 様

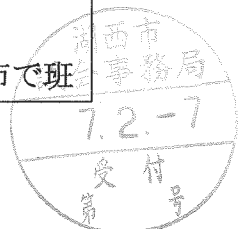
湖西市議会議員 竹内祐子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和7年2月3日（月）～令和7年2月5日（水）
場 所	全国市町村国際文化研修所（JIAM）
内 容	<u>テーマ：人口減少社会における議会の役割</u> ● 地方行政を取り巻く現状と2040年ごろにかけて顕在化する諸課題について学ぶ。 ● 講義・演習を通じて、人口減少社会を見据えた今後の施策について考える。 ● 人口減少社会における議員としての役割や議会のあり方について理解を深める。
目 的 (市政との関連性)	高齢者人口がピークを迎える2040年頃までに、少子高齢化社会が招くインフラの老朽化、労働不足や担い手不足などにより多くの深刻な問題の顕著化が懸念されている。人口減少化における市政や、議会として期待される役割や今から取り組むべき課題を考える。
成 果	目の前の少子化対策だけを考えるのではなく、国勢調査、人口動態統計、全国小地域別将来人口推計システム等のデーターを参考にして人口推移を把握し、現状を知ることから「何をどうするか」を考えることを学んだ。 演習・意見交換では人口割合、産業等が類似した構成市で班



	がつくられており、人口減少社会における議員や議会の役割、執行部、住民との関係について意見交換を行い3分間の報告としてまとめることができた。以下がその内容です。 これから私たち議員や議会が若者に住み続けてもらえるまちづくりをするために 1. 文化の継承や祭り等郷土愛を育む活動をしましょう。 2. ジェンダーギャップの解消。男女の格差をなくしましょう。 3. 自治会の活動を積極的に支援しましょう。 4. 移住・定住の取組に力点を置く必要はありません。 ～地域での歴史文化を見つめ デザイン思考でつくる 持続可能なまちづくり～
--	--

報告詳細

【これからの地方議会への期待 ～人口減少社会を見据えて～】

武庫川女子大学教授・JIAM 客員教授 金崎 健太郎氏

団塊のジュニア世代が65歳となる2040年には、65歳以上が全人口の35%となる。2070年には、人口8700万人にまで減少するが、一方で、65歳以上は全人口の39%となる。

地方議会議員定数は市町村合併により減少。

地方分権改革とは？

⇒国と地方との関係を「対等・協力」へ

⇒住民に身近な行政はできるだけ住民に近い地方で行う

小さな自治体はやっていけるか？

⇒明治の合併（小学校をつくる）

⇒昭和の合併（中学校区にまとめる）

⇒平成の大合併（行政改革の推進）

現在の市町村数は1,718

合併の理由⇒財政状況・地方分権の推進・少子高齢化

・・・本当に合併してよかったのか？⇒検証が必要

課題⇒自治体の行政能力、議会制度の改革、円滑さを欠く中央政府との関係等

地方分権の継続は必要か？

中央集権型行政システムの制度、東京一極集中の是正、個性豊かな地域社会の形成、少子高齢化の対応など何も変わっていないし、今後も対応が必要である。

これからの改革は住民自治に力をおき住民意思を反映する役割は議会に託されている。議会は、住民が何に困り、何をしてほしいか、どういうことをやっていかなければならないかを判断していかなければならない。

【人口減少社会における南砺市の取組】

南砺市長 田中 幹夫氏

誰ひとり取り残さない「一流の田舎」を目指す

～都会は人がつくり、田舎は神がつくる。～

⇒野や林の中においては健康と徳が満ちてあふれている。

郷土愛が濃い市長さんでとても楽しく公聴できた。

「活力ある地方をつくる首長の会」（全国333自治体の知事・市町村長）

公共ライドシェア 「i-Chan」（あいちゃん）

人口減抑制への取組（詳細内容は資料参照）

⇒結婚活動支援⇒「あなたと私を結ぶ赤い糸プロジェクト AIP48」

⇒移住定住事業⇒北陸エリアでは「住みたい田舎」ベストランキング2位！

⇒子育て支援⇒ネウボラ、「南砺市こどもの権利条例」制定（R5.4月）

児童精神科・心療内科「南砺市こどものえがおクリニック」

⇒なんと未来創造塾⇒地域課題をビジネスで解決する。産・官・学・金連携

人口減少社会でも住みよいまちづくりについて

南砺応援市民⇒1218人（登録料、年間費は不要）

エコビレッジ構想、地域エネルギー事業、地域包括ケアシステムの構築、地域づくり協議会（小規模多機能自治組織）「自分ごと」化で住民自治を再構築、パートナーシップで住民自治を支える、農と食を地域ぐるみで魅力アップ「オーガニックビレッジ宣言」（五箇山米プロジェクト・有機酒米で日本酒造り）、給食・授業からの食育、赤坂学園とのオーガニックビレッジ連携給食

地方創生を考える

「寛容と幸福の地方論」の基本理念

1. 全ての個人は、自分が幸福に生きられる場所に住む自由と権利を有する
2. 地域の人口は、選ばれた/選ばれなかった結果である
3. 地方創生が目指すべきは、地域の幸福度（Well-being）の向上である

4. 幸福感は人それぞれ多様であり、多様性とはときには矛盾し摩擦を起こす
5. ゆえに、地域社会は多様性に対して寛容であることが求められる

ジェンダーギャップの解消＝男女の違いによる格差

格差による現状

社会減による人口減・・・特に若い女子（閉塞感、保守的、封建的、進学で流出して戻ってこない）

現状からの影響

人口減による働き手不足・・・育児も介護も家族内で人手が足りない、人材不足
ジェンダーギャップ解消⇒「ジェンダーギャップ対策・婚活若者係」を R6.4月設置

【人口減少社会について考える～若者の未婚や少子化の視点から～】

株式会社日本総合研究所 調査部 藤波 匠氏

2015 年を境に、1%/年⇒4%に跳ね上がる

⇒有配偶出生率の低下の影響（結婚している女性が子どもを産まない）

⇒若い世代で有配偶出生率が低下⇒特に女性

⇒結婚と出産を分けて考える志向の拡大

上昇婚から同類婚への移行⇒今は同級生婚が増えている

⇒経済成長の停滞が長期化

⇒夫婦がそれぞれ収入を得て支え合う⇒経済が主で出産は従

⇒男女とも経済的地位の確立に時間、結婚に慎重になっている

⇒婚姻率低下が加速しているのは、高齢化の影響

⇒結婚を断念する層の割合が上昇傾向⇒少子化を加速させている

少子化問題は、経済・雇用の影響が大きいということが分かった。非正規雇用・低所得者では結婚意欲がわからない。経済的に子どもを持つ余裕がないということだ。経済と出生数は影響している。経済が豊かになれば自然に出生数も上昇。フィンランドも失業率が上がれば出生率は減少している。出生率は世界的に減少。アフリカ大陸のみ出生率が高い。

明石市は少子化対策に熱心な時期に若い世代が急増⇒その多くが周辺市町村より流入⇒現金給付や無償化政策は、国に一本化すべき⇒基礎自治体は住民に寄り添ったサービスを行う（ネウボラ等）

少子化対策は、子育て支援策だけでは効果は限定的。国・地方自治体の役割の整理が必要。ジェンダーギャップの解消、雇用の安定、賃上げが必要。

2030 年までに急速な少子化の流れに歯止めをかけるには

⇒雇用環境の改善・ジェンダーギャップの改善・子育て支援が人材確保に有利な時代に（企業）

人口流出への対処⇒移住促進に金を投じて、リターンは小さい⇒しっかりとした産業育成・雇用の創出に投資する方がいい。

↓

雇用の重要性（賃金と正規雇用）・ジェンダーギャップの改善・地域企業の生産性向上が不可欠

【人口減少社会について考える～人口推計の結果を踏まえた視点から～】

長野県立大学グローバルマネジメント学部 教授 田村 秀氏

- 「全国小地域別将来人口推計システム」等のデーターを参考にして将来数値を把握することが大事なことで指摘された。そこから何をどうするかを考える必要がある。
- 湖西市は、令和6年の人口戦略会議からの若年女性人口（20~39歳）の減少率20~50%未満で分類D-③で、消滅可能自治体ではなかったが、自然減対策・社会減対策が必要と分類されていたので今後の対策の参考にしたい。

【演習・意見交換】

～議員として何ができるか～

福井県坂井市議会 三宅小百合議員、富士宮議会 平下尚己議員、愛媛県新居浜市議会 合田 晋一朗議員と私の4人で自治体の現状、将来の姿、議員として、議会としてどのようなことをすべきかを4時間意見交換をした。富士宮の方や女性議員もいたので意見交換がしやすかった。それぞれのまちの特色を、タブレットを使いながら話し合ったのでわかりやすかった。言葉だけよりも映像や地図を見ながらより具体的に把握することができたので、これからの研修にはタブレットは必要だと感じた。「お互い3市の祭りを見に行きたい。」と話は盛り上がった。

⇒人口減対策、課題、議員・議会の役割について「事前課題まとめ」を参照

【所 感】

人口減少対策に移住定住施策を行っているが、それは力を入れてやらなくてもいいという話を伺いほっとした。あまり成果がみられていなかったのが拡充する必要がないことが分かったので安心した。ジェンダーギャップの解消と産業の創出や企業誘致に力を入れ持続可能な湖西市を構築したい。湖西市は消滅都市にはなっていないことが嬉しい。湖西の歴史文化、祭りを守っていきたい。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。